

宮崎大学生協 Peace Now! 宮崎

第008号
(通算593号)



[平和]

取り組み概要

日時：2024年11月5日～11月29日
場所：宮崎大学木花食堂
参加者数や組合員の反応：約200人の組合員が参加し、平和について考えるきっかけとなった。

背景や概要：組合員に戦争を自分ごととして考えてもらい、平和活動に取り組むきっかけを作ることを目的に、「Peace Now!」の参加体験記やピースメーター等のブースを設置した。

組合員と一緒に平和について考える

POINT.1

Peace Now!の参加体験記



沖縄・広島・長崎で開催された「Peace Now!」に参加した学生委員が、それぞれ学んだことを模造紙にまとめ、人通りの多い食堂の出口付近に掲載した。内容は、各地で起きた出来事や被爆者・体験者の講話内容などをまとめ、最後にセミナー参加者の感想を記載した。また、体験記を書くポイントとして、「当時の人の想いはどんな感じだったかな?」といったQ&A形式の項目を設けることで、**組合員に考えてもらうきっかけ**を作ることができた。

また、「Peace Now!宮崎」ということで、**宮崎県で起きた戦争に関する情報**も掲示し、今住んでいる場所で起きた戦争について知ってもらうことができた。

POINT.2

平和について考えよう！！

11月5日～11月17日の間、組合員が今の日本の平和について5段階で評価し、シールを貼ることでその気持ちを可視化できる「**ピースメーター**」というブースを設けた。

11月16日～11月29日の間、「あなたにとっての平和とは?」について付箋に書いてもらうブースを設けた。このブースでは、付箋に書いてもらった意見に対していいなと思ったものにシールを貼ったり、学生委員がコメントを加えたりして、**組合員と一緒に平和について考えを深めた**。

これらのブースによって、**平和活動がより身近なものとなり、組合員が平和について考えるきっかけ**を作ることができた。



POINT.3

折り鶴に平和の願いを！



ブースの中に折り紙と折り鶴の折り方の説明書（英語verも）を置き、**組合員に平和を願いながら、平和の象徴である折り鶴を折ってもらった**。この企画は、**組合員に平和について考えてもらうだけでなく、平和活動に取り組むきっかけ**にして欲しいという想いから実施した。

この企画を恒例化し1000羽集まったら、**広島の「原爆の子の像」、長崎の「原爆資料館」**に寄贈する予定である。

